



ニ枚舌、よは衆向け甘いキス、下であかんべ国民向けに

鳩山内閣は、沖縄・米軍普天間基地の名護市辺野古への「移設」について日米間で基本合意。

「最低でも県外移設」が昨年総選挙の公約だったのに・・・。

アメリカと甘いキスをしたような舌を、国民には見せられないと、「辺野古」を明記しない対処方針を閣議で決めようとしている。正に、国民には「最低でも県外移設と云ったのは票を取るため。それを信じた国民がいけないのよ。あかんべー」としているようだ。

ここに登場したのが福島社民党党首。「政府対処方針への署名を拒否する」と、勇ましそうに、沖縄の仲井真知事に言いに行った。でも、これって変じゃない？

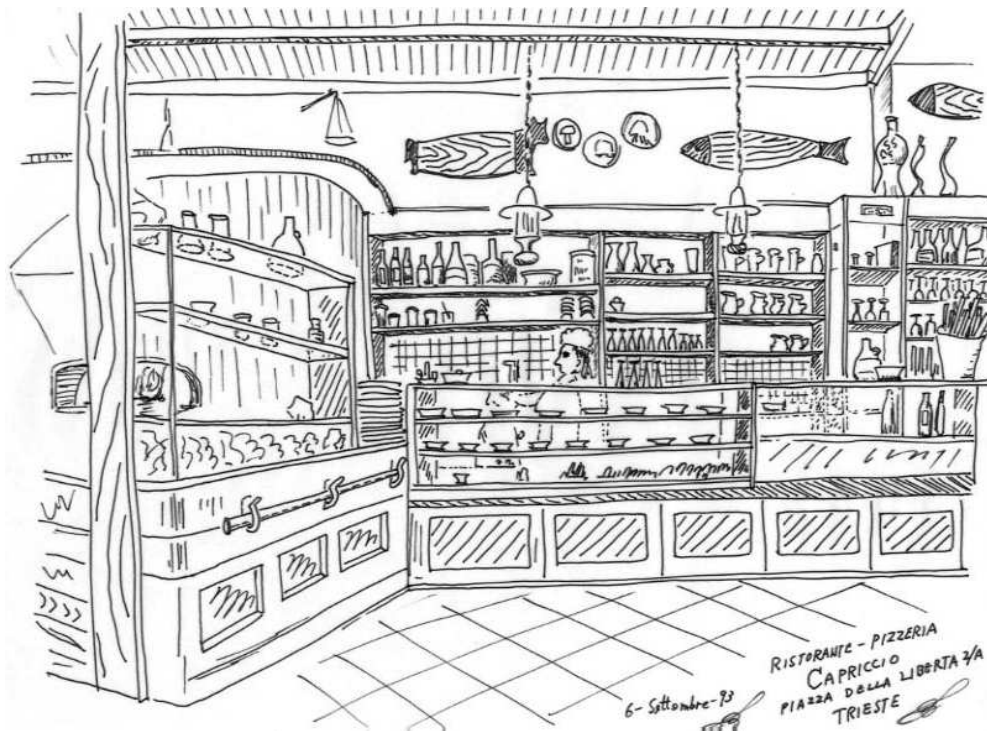
社民党の支持がなければ参議院の過半数を得

られない内閣にいるのだから「日米間で辺野古移設を合意するな、そのような合意をするなら内閣から離脱する」と鳩山首相に迫れば良い単純な話。

「でも、民主の支持がないと社民は議席がなくなる・・・ここは何とか、社民は署名を拒否すると(格好だけは)宣伝しておこう」と言うことなのでしょうか？

いずれにしても、選挙の時に、党首が発言したことは、その党の公約。その約束を述べた舌の根も乾かぬ内に、それを公然と破りアメリカ向けの舌と国民向けの舌を使い分ける・・・そんな政党はご免ですね。

皆さんはどう思われますか？



一九九三年にイタリアのトリエステに出張しました。昼食に行った店で、食事が出される迄の間にスケッチしました。棚にはワインの瓶、グラスが並び、手前のショウケースには、各種のオリーブ、チーズなどが並びます。